

眠りの魔法と


sleeping curse



血の媚薬

blood aphrodisiac

R18 CAUTION! ADULT ONLY
Contents include DOUJIN



マレウス×リリアのエロ本です
18歳未満の閲覧・購入禁止

この本は以下の要素を含みます

- ♥ 睡姦
- ♥ モブリリ
- ♥ 大量射精 + ボテ腹
- ♥ 吸血 ※リリアが吸血・吸精で悦を得るヴァンパイアです
- ♥ ヘミペニス ※マレウスにトゲ付き二本生えてます

眠りの魔法と

sleeping curse

血の媚薬

blood aphrodisiac



一昔前
マレウスの呪いを
わざと喰らった
ことがある

幼き子供の出来心

わしが他の者と
関わることに嫉妬した
独占欲



さて
我が主の実力は
どれほどまでに
成長したのかと

油断したふりをして
防衛しなかった

それがすべての始まりに
なってしまうとは
露知らずに…



これは…
眠りの呪いか…

精神が覚醒したまま
という点では
まだ未熟じゃが

身体の方は完全に
眠らされていて
動けそうにないの

リリア…
すまない…

過ちを犯すことは
誰にでもある

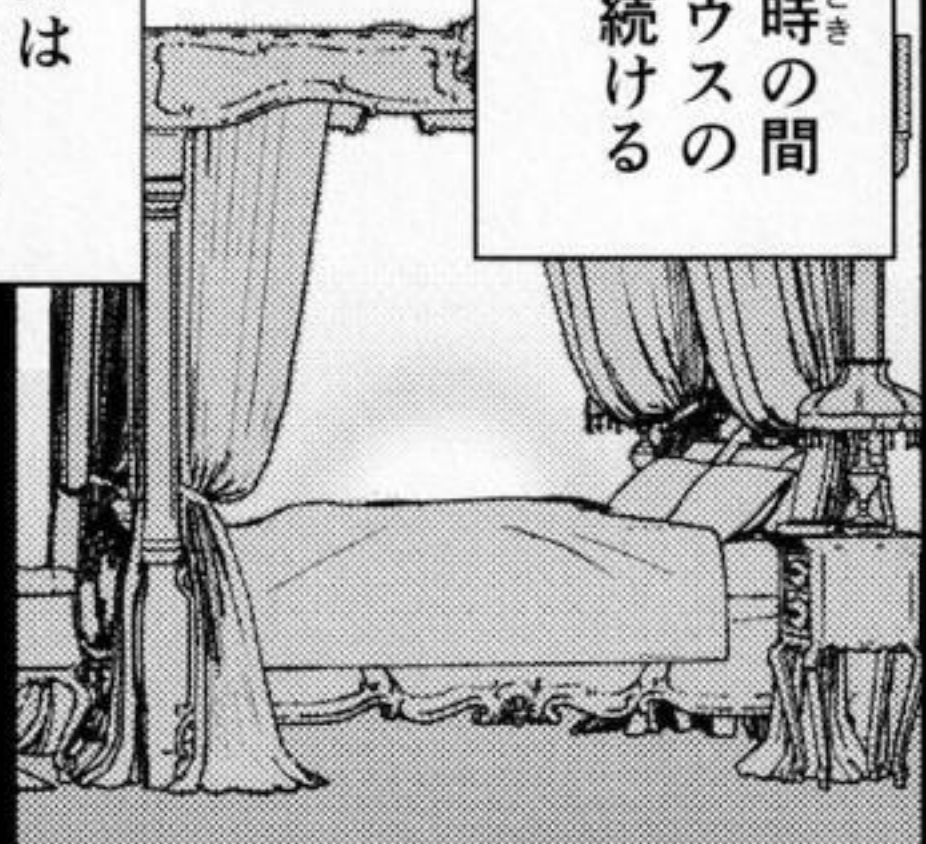
そこから何を
学ぶかが
重要じゃよ
マレウス…

…
っ

それから一時の間
わしはマレウスの
部屋で眠り続ける
ことになる

マレウスは
ベッドの一角に
結界を張り

周りのものには
知らぬ存ぜぬを
突き通した



もちろん
女王や上層部の者は
気づいておったが
わしがわざと
呪われたことを察して
黙っておった


しかし…

リリア…


リリア

ちいと困ったことにな
ってきたのう…






初めは愛撫されるだけ
じゃったのに
日に日にエスカレート
しておる




しかし精神が
覚醒しているとはいえ
強制的に呪いを解くのは
ちと難儀じゃし

それほどの魔力を使えば
何事かと人が集まっ
てきてしまう…



リリア…



寝ているお前に
こんなことをするのは
間違っている
と分かっていて…



けれど…
こうでもしないと
お前は

僕を受け入れては
くれないだろう…？



なっ………!!
マレウスそれは
待つんじゃない!!

お主の体液を
摂取してしまうのは…





はあ…
リリア…!!

リリアっ

まずい…
意識が完全に持って
いかれてしまう




愛している…
リリア

だめじゃ…
中に出されて
しまうのは







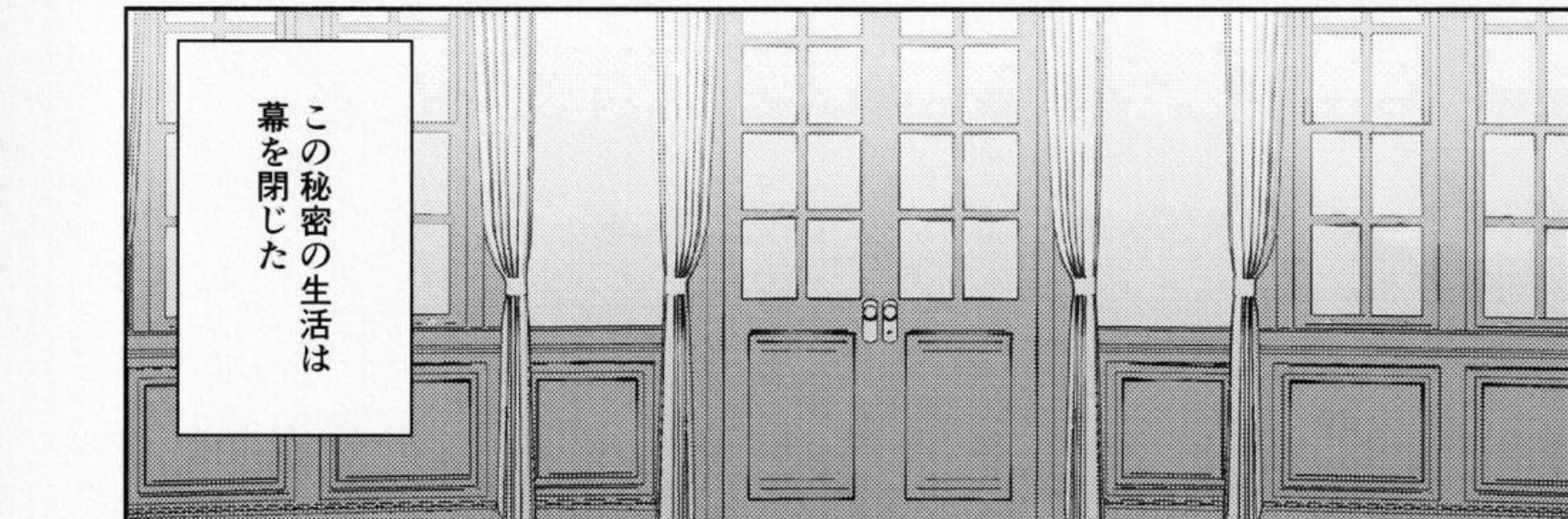


それから連日
行為は繰り返されたが

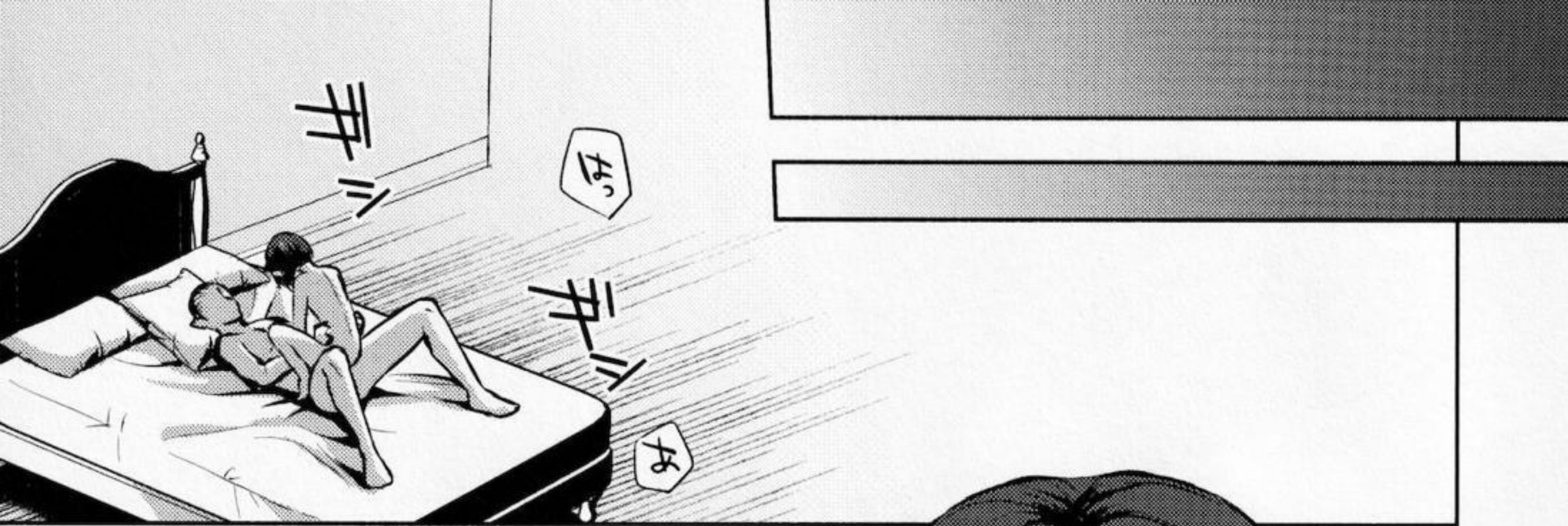
数日後には
呪いも薄れ
わしは目を醒ました




そのまま
何事もなかった
かのように
振る舞い




この秘密の生活は
幕を閉じた






これまで様々な
種族の者と
交わってきたが




一度ドラゴンの味を
覚えてしまった
この身体はもう
他では満たされない

血も…精液も…
こんなに薄い味では
足りぬ…



あの熱く甘美で濃厚な
体液が欲しい



あるじ
王の体液を求めると
許されるはずが
ないというのに…



甘い香りに
その一言で
すべてを悟った



リリア…
頼みがある…

種族ゆえの本能が
理性の邪魔をする

今受け入れれば
この男の
マレウスの
体液にありつける

臣下として身体を
差し出す
問題ない

育ての親として
教育者として
断らねば

触れただけで
喉が渴く

夜伽の相手ならば
もっとふさわしい
相手を用意す

身体がうずく

早く欲しい

はやくほしい



お主が
寝ているわしを
襲った日が
懐かしいのう



おや
言って
なかったか？

じゃあ今まで
寝ているわしを
犯した罪悪感を
抱えたまま
抱いておったと
いうことか

それは
悪いことを
したのう♡



リリア…

呪いで
寝ていた間に
意識があったのは
初耳だ…





口直しなんて
とんでもない



それで一気に
飲み干した
ものの
物足りなくて
口直しに
きたのか？



マレウス

Marous

我が王の寵愛を
受けにきたんじやよ♡



まれうすっ♡

あゝ♡

あゝ



何十人分の血液よりもマレウスの方先走りの方が効くの♡

あゝ♡

あゝ
そこっ
深…♡
うんっ♡



…相当酔っている

とキレたヤ
呑んだんだ



ふふ：
あまり
吸血される快樂に
溺れるでないぞ



リリア：
気持ち
良さそうだな？
僕にも分けてくれ



快樂に
溺れているのは
どちらの方だ？

んっ？！



もっと飲めるだろうか？
遠慮しなくていい



リリア
今日は両方
挿れてもいいか？



ふあ……あ……



アキ...

特に今は
欲しくて堪らない
はずだ



リリアは
こちらが
好きだろうか？



はっ
人型が解けて
おるぞ？

アキ



アキ
アキ
アキ

あ...マレウス...
だめじゃ...



どこまで欲しい？
ここか...

アキ

いや
ここまでか？



アキ

アキ



おかひくなこっ
ひまひま♡♡♡

あっ♡
こんな…♡



リリア…

リリアは
僕のことだけ
考えてればいい

血も精液も
好きなので
与えてやる



まれうす…
っっっ♡♡♡



他人の体液を摂取する
本能に

ドラゴンの体液による
快樂に

抗えずに堕ちていく



この瞬間ほど
堪らないものはない

リリア
愛している





まるで
二日酔いだな

ちゅー



うーうー
飲み過ぎじや



どこかの国に
迎え酒という風習が
あるよと本で
読んだことがあるぞ

それお主とやると
無限ループせんか?

▶ 禁止事項 ◀

.....

無断転載・複写・転用・WEB上へのアップロード
ネットオークション及びフリマアプリへの出品

この本は個人的に作られたファンブックです。
公式の制作会社・著作権者様・その他関係者様とは一切関係がありません。
内容はフィクションであり、実在のものとは一切関係がありません。

発行日：2021.5.9

発行：しおやき／汐焼あゆ

印刷：BRO'S様

連絡：sioayuyaki@gmail.com

Pixiv：193879 

Twitter：ayusioyaki_ 



TWISTED-WONDERLAND FANBOOK

Malleus × Lilia

2021.05 sioyaki